

アフリカで活躍する北大の研究者たちII

～アフリカに展開する北大研究ネットワーク～

北大アフリカ研究会 (HURNAC) シンポジウム
共催 日本アフリカ学会北海道支部(第2回例会)

日時: 2014年11月18日(火) 15:30～17:30

会場: 北海道大学・工学部 1階 A101会議室

言語: 日本語

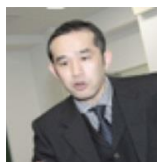
講演内容



「エチオピア国シミアン国立公園及び周辺地域における
官民協働によるコミュニティ・ツーリズム開発プロジェクト」

西山徳明先生 Noriaki Nishiyama

観光学高等研究センター・教授 (フィールド: エチオピア)



「プロジェクトとしてのアフリカ経営史

ー植民期の旧仏植民地経済団体と脱植民期のコンゴ銅産業ー」

高井哲彦先生 Tetsuhiko Takai

大学院経済学研究科(フィールド: 北アフリカ、コンゴ、マダガスカル)



「カメルーン熱帯雨林に暮らす狩猟採集民Bakaの子どもの健康とライフスタイル」

萩野泉さん Izumi Hagino

日本学術振興会(JSPS)特別研究員 保健科学院 D3(フィールド: カメルーン)



「急激なアフリカ開発がもたらす弊害: 環境汚染とヒトへの健康影響」

中田北斗さん Hokuto Nakata

大学院獣医学研究科毒性学教室 B6(フィールド: ザンビア)

北大アフリカ研究会 (HURNAC) とは？

現在、北海道大学では医、自然・人文・社会に関して、アフリカをフィールドとする様々な研究が行われています。そこで、アフリカ諸国の諸問題に関する研究のネットワーク(Hokkaido University Research Network with African Countries)を構築し、アフリカ諸国の研究機関とのネットワークを強化し、アフリカをフィールドとした国際共同研究を進展させるとともに、学際的な国際共同研究を行うための継続的な研究基盤を北海道大学に構築することを目的として本研究会が設立されました。

本イベントでは、さまざまな専門をもつHURNACのメンバーがそれぞれのアフリカでの取り組みを多様な視点から紹介します。

Hokkaido University
Research
Network
with
African
Countries
HURNAC

